

# 静岡県立伊東高等学校城ヶ崎分校（以下城ヶ崎分校と略）跡地利用について



## 跡地利用の視点＜地域振興～魅力あふれる伊豆高原を創出する＞

1. 地域社会への貢献
2. 地域経済の発展への貢献
3. 地域住民への貢献

### 跡地と建物をどのように利用するか

- 「身近に芸術を感じられるまち、身近で芸術に触れることができるまち」としての伊豆高原ブランドを象徴するものの一つとして城ヶ崎分校美術部の遺産を継承する一伊豆高原の文化度を象徴、アートのメッカ
- 伊豆高原の美術芸術活動のセンターとして利用する
  - \* 常設展や個展の開催、地域住民や観光客と美術芸術家とのふれあいの場を設ける
  - \* 伊豆高原のみならず、伊豆半島の美術工芸の中心地として利用する
- 美術芸術活動の具体化として
  - \* ソフト産業（商業デザインやアニメ制作等）の誘致
  - \* 工房（木工や陶芸など）の誘致
- 工芸品の展示即売所の設置
- 地域交通網の整備におけるバスタクシー等の公共交通のハブセンターとして利用する



### 跡地利用の運営方法

県・市・民間で構成される法人を立ち上げ、管理・運営を行う。

### 城ヶ崎分校の立地の特性

- 平坦で広い土地である（対島地区では他に存在しない）
- 校舎等の建物群が利用可能
- 国道（R135）と県道にほぼ隣接している
- 伊豆急の駅の徒歩圏内（伊豆高原駅から 18 分、城ヶ崎海岸駅から 11 分）
- 景観に恵まれている
- 商業地と住宅地に挟まれている
- 伊豆高原エリアにある観光拠点から近い

### 城ヶ崎分校跡地利用の効果

- 魅力ある伊豆高原の創出で移住定住の増加
- 若年層の増加（ソフト産業や工房の誘致で）
- 新規雇用の創出（観光の活性化で関連産業が成長）
- 地域交通網の整備で
  - ★住民にとっては住みやすい伊豆高原となり定住人口の増加が見込める
  - ★観光客にとっては観光地を巡る足の確保によって、伊豆高原エリアがより魅力ある観光地になり、観光客の増加が見込める
- 経済活動の活性化と伊豆高原エリアの GDP の増加
- 伊豆高原駅前開発と連動できる